



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 富士紡ホールディングス株式会社

コード番号 3104 URL <http://www.fujibo.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中野 光雄

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員

(氏名) 三木 康史

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

TEL 03-3665-7612

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,106	6.4	2,302	22.1	2,155	22.7	1,095	94.2
23年3月期第2四半期	17,962	12.6	1,885	37.4	1,756	38.5	563	53.0

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 1,073百万円 (129.2%) 23年3月期第2四半期 468百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	10.73	—
23年3月期第2四半期	5.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	42,077		13,400			31.7
23年3月期	40,829		12,633			30.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 13,353百万円 23年3月期 12,587百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,800	5.1	4,200	11.4	4,000	14.5	2,100	128.7	20.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付書類4ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	108,000,000 株	23年3月期	108,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	5,926,655 株	23年3月期	5,924,606 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	102,074,314 株	23年3月期2Q	105,693,245 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	サマリー情報（その他）に関する事項	4
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
	(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3.	四半期連結財務諸表	5
	(1) 四半期連結貸借対照表	5
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間	7
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間	8
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
	(4) 継続企業の前提に関する注記	10
	(5) セグメント情報等	10
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
	(7) 重要な後発事象	11
	(8) その他の注記事項	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、東日本大震災後のサプライチェーンの復旧や個人消費の緩やかな回復などにより持ち直しの動きが続いたものの、電力供給問題や欧米を中心とした海外経済の減速懸念、急激な円高の進行などから先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境の下、当フジボウグループは、現在実行中の中期経営計画『突破 11-13』で重点事業と位置付ける、繊維、研磨材、化学工業品の三事業を中心に営業力の強化を進め、収益力の改善に努めました。

この結果、当第2四半期の連結売上高は19,106百万円(前年同期比1,144百万円、6.4%の増収)で、営業利益は2,302百万円(前年同期比417百万円、22.1%の増益)、経常利益は2,155百万円(前年同期比399百万円、22.7%の増益)となりました。これに特別損失として減損損失など合計307百万円を計上し、法人税等を差し引いた結果、四半期純利益は、1,095百万円(前年同期比531百万円、94.2%の増益)となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。

#### ①繊維事業

製品の主要ブランドであるB. V. D.®では、クールビズ向け機能性商品アイテムや季節商材の拡大により増収となりましたが、原材料高騰によるコストアップや価格競争の激化等により利益面では苦戦を強いられました。

紡績は原綿価格が上昇したものの、大手アパレルメーカーやテキスタイルメーカーとの積極的な共同開発が成果を上げ、安定した販売と操業が続きました。テキスタイルは、節電ビズ対応の接触冷感加工が堅調に推移しました。

この結果、売上高は前年同期比549百万円(7.4%)増収の7,928百万円となり、営業利益も59百万円(22.2%)増益の325百万円となりました。

#### ②研磨材事業

主力の超精密加工用研磨材は、ハードディスク・シリコンウエハー・CMPの各用途でユーザーの生産調整により伸び悩んだものの、液晶ガラス用途でアジア地域ユーザーの旺盛な需要により受注増となり、好調に推移しました。

この結果、売上高は前年同期比687百万円(14.4%)増収の5,447百万円となり、営業利益も518百万円(43.3%)増益の1,716百万円となりました。

#### ③化学工業品事業

機能化学品および医薬中間体などの受託製造は、電材・医薬・特殊用途品と幅広く受注活動を行い、順調に操業を続けることができましたが、原油高による原材料価格上昇の影響を受けました。

この結果、売上高は前年同期比104百万円(3.4%)増収の3,158百万円となりましたが、営業利益は129百万円(41.3%)減益の184百万円となりました。

#### ④その他

自動車関連部門では、アジアから中南米への輸出が増加したものの、震災の影響により日本からの輸出が減少しました。

国内ユーザーがメインの精製部門、電子機器製品の産業用プリント基板および化成品などの事業では、震災と電力供給不足の影響を受けた一部ユーザーからの受注減により、苦戦しました。

この結果、売上高は前年同期比197百万円(7.1%)減収の2,572百万円となり、営業利益も33百万円(30.4%)減益の76百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて1,589百万円増加の18,021百万円となりました。これは、現金及び預金が増加したこと、売上高の増加により受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したことなどによります。固定資産は前連結会計年度末に比べて341百万円減少の24,056百万円となりました。これは主に減損損失の計上により有形固定資産が減少したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて1,247百万円増加の42,077百万円となりました。

## (負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて984百万円増加の17,054百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したことなどによります。固定負債は前連結会計年度末に比べて504百万円減少の11,622百万円となりました。これは、主に長期借入金が減少したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて480百万円増加の28,677百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて767百万円増加し、13,400百万円となりました。これは、剰余金の配当の実施による減少306百万円があった一方、四半期純利益1,095百万円の計上による増加があったこと等によります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末比628百万円増加の3,061百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

## ・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、1,889百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益1,849百万円、減価償却費743百万円等の収入がありましたが、売上債権の増加338百万円、たな卸資産の増加709百万円、法人税等の支払373百万円等の支出があったことによります。

## ・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、539百万円となりました。これは、主として固定資産取得に充てたものであります。

## ・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、711百万円となりました。これは、主として借入金の返済や配当金の支払に充てたものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降の見通しにつきましては、景気の減速感が強まっていることから、厳しい状況となることが予想されます。第2四半期累計期間までの当社グループの業績は、全体としては概ね予想通りで推移しており、通期の業績予想につきましては平成23年5月11日公表時から変更しておりません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債として繰延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,433	3,061
受取手形及び売掛金	8,941	9,278
商品及び製品	2,132	2,488
仕掛品	1,108	1,173
原材料及び貯蔵品	983	1,274
その他	845	756
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	16,431	18,021
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
土地	14,364	14,127
その他(純額)	8,314	8,266
有形固定資産合計	22,678	22,393
無形固定資産	256	228
<b>投資その他の資産</b>		
その他	1,475	1,438
貸倒引当金	△13	△3
投資その他の資産合計	1,462	1,434
<b>固定資産合計</b>	24,397	24,056
<b>資産合計</b>	40,829	42,077

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,461	5,853
短期借入金	7,992	8,054
未払法人税等	300	727
賞与引当金	550	559
その他	1,765	1,859
流動負債合計	16,070	17,054
固定負債		
長期借入金	4,208	3,773
退職給付引当金	3,147	3,337
引当金	10	5
資産除去債務	196	198
その他	4,563	4,307
固定負債合計	12,126	11,622
負債合計	28,196	28,677
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,400	5,400
資本剰余金	0	0
利益剰余金	5,616	6,546
自己株式	△652	△652
株主資本合計	10,364	11,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29	31
繰延ヘッジ損益	1	△0
土地再評価差額金	2,157	2,016
為替換算調整勘定	34	12
その他の包括利益累計額合計	2,223	2,059
少数株主持分	45	46
純資産合計	12,633	13,400
負債純資産合計	40,829	42,077



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	17,962	19,106
売上原価	12,097	12,637
売上総利益	5,864	6,468
販売費及び一般管理費	3,979	4,166
営業利益	1,885	2,302
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	18	19
固定資産賃貸料	84	81
その他	19	23
営業外収益合計	124	125
営業外費用		
支払利息	124	108
固定資産賃貸費用	58	54
その他	70	109
営業外費用合計	252	271
経常利益	1,756	2,155
特別利益		
固定資産売却益	3	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産処分損	354	35
減損損失	2	249
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	101	—
その他	117	22
特別損失合計	575	307
税金等調整前四半期純利益	1,184	1,849
法人税、住民税及び事業税	510	873
法人税等調整額	105	△122
法人税等合計	615	751
少数株主損益調整前四半期純利益	568	1,098
少数株主利益	4	2
四半期純利益	563	1,095

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	568	1,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△94	1
繰延ヘッジ損益	△5	△1
為替換算調整勘定	0	△23
その他の包括利益合計	△100	△24
四半期包括利益	468	1,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	464	1,072
少数株主に係る四半期包括利益	3	1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,184	1,849
減価償却費	834	743
減損損失	2	249
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	101	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	△10
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△217	190
受取利息及び受取配当金	△20	△20
支払利息	124	108
為替差損益 (△は益)	26	6
投資有価証券評価損益 (△は益)	11	8
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	13
固定資産売却損益 (△は益)	△3	△0
固定資産処分損益 (△は益)	354	35
売上債権の増減額 (△は増加)	△78	△338
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△73	△709
仕入債務の増減額 (△は減少)	162	136
その他	△77	87
小計	2,332	2,349
利息及び配当金の受取額	20	20
利息の支払額	△117	△106
法人税等の支払額	△982	△373
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,253	1,889
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△475	△286
有形及び無形固定資産の売却による収入	5	2
有形固定資産の除却による支出	△59	△253
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
貸付金の回収による収入	17	2
その他	4	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△512	△539
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,350	77
長期借入れによる収入	200	150
長期借入金の返済による支出	△656	△600
自己株式の取得による支出	△208	△0
配当金の支払額	△212	△302
リース債務の返済による支出	△26	△35
その他	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,254	△711
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	△10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,528	628
現金及び現金同等物の期首残高	4,628	2,433
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,100	3,061

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

## (5) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	繊維事業	研磨材 事業	化学 工業品 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,378	4,760	3,053	15,192	2,769	17,962	—	17,962
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	0	—	6	29	36	△36	—
計	7,384	4,760	3,053	15,198	2,799	17,998	△36	17,962
セグメント利益	266	1,197	313	1,778	109	1,887	△2	1,885

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、化成品事業、電子機器事業及び精製事業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれている。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項なし。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	繊維事業	研磨材 事業	化学 工業品 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,928	5,447	3,158	16,533	2,572	19,106	—	19,106
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	3	—	10	27	37	△37	—
計	7,934	5,451	3,158	16,544	2,600	19,144	△37	19,106
セグメント利益	325	1,716	184	2,225	76	2,302	0	2,302

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、化成品事業、電子機器事業及び精製事業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれている。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

全社資産において、保有会社における利用計画がなく、時価も下落しているため、減損損失を認識した。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては246百万円である。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

(7) 重要な後発事象

(タイの洪水被害について)

平成23年10月にタイ国で大規模洪水が発生しており、当社の一部子会社において浸水の影響により、工場の操業を停止している。

今回の洪水による被害額及び今後の業績への影響については、現時点での算定は困難である。

(8) その他の注記事項

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用している。